河川の連携・地域をつなぐ明日への水 思川開発

令和5年5月24日 第84号

南摩ダムの管理棟の工事が完了しました!



管理棟 外観

この建物の特徴としてエントランス部 (玄関)にアクセントとして、鹿沼産の石材「深岩石」**を外壁に貼った他、同じく玄関ホールには鹿沼産のヒノキ材、スギ材を内装に取り入れて地産地消を図るなど地域振興にも寄与しているところです。

今後は建物周辺の整備を進めていきます。また、ダム本体や黒川および大芦川の 取水・放流工並びに導水路等の管理の要と なるべく、建物内に機械制御設備や電気通 信設備を整備していく予定です。

管理へ移行後も南摩ダムの水源地域を象徴する建物として親しまれ、沢山の方々に 訪れていただけることを願っております。 令和4年4月に始まった南摩ダム管理棟新 築工事が令和5年3月末に完了し管理棟が姿 を現しましたのでご紹介いたします。

この管理所(管理棟)は、南摩ダムの左岸 上流側の付替県道沿いに位置し、鉄筋コンク リート造 2 階建てで、執務室の他、操作室、 多目的室、無線室などを備えております。



エントランス部の深岩石



I階 玄関ホール

※「深岩石(ふかいわいし)」は、太古の昔火山活動により産まれた凝灰岩の一種で、代表例としては、宇都宮市の「大谷石」が有名です。見た目は大谷石に似ていますが、硬さがやや硬く、丈夫であるのが特徴と言われ、鹿沼市の北西部大芦川左岸の深岩地区で産することからその名があります。

主要工事の状況

○南摩ダム取水放流設備他工事

この工事では、貯水池の水を任意の 水深から取水できる選択取水設備の製 作・据付を行っています。選択取水設備 の形式には、連続サイホン式を採用し ています。

写真-|は現在の選択取水設備の工事状況です。この設備には図-|のように貯水池の水を取水する取水管が計36段あり、低い位置にある|2段(中央6段、左右各3段)を底部取水管、底部取水管より上の24段を選択取水管と呼んでいます。また、取水管の頂部には給排気管と呼ぶ管が付いております。

取水管は図-2のような逆 V 字形の構造をしており、取水しない間は給排気管を通じて頂部に給気することで空気の栓を作り、取水時に排気することで水を流します。空気の制御によりゲート設備の設置が不要となるため、設備の構造や今後の点検整備が簡素化できるメリットがあります。

現在は底部取水管の据付が完了し、 選択取水管の据付を実施しておりま す。選択取水設備の正面には取水管の 組立を行う組立ヤードと組立後に吊り 上げるクレーンを設けており、選択取 水管は計24段中8段の据付が完了し ております。今後も据付にあたり高所 作業が続きますが、より一層安全意識 をもって施工します。

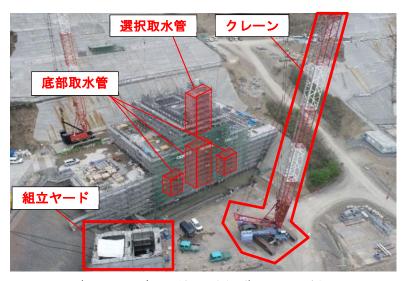


写真-I 現在の選択取水設備(R5.4 月撮影)

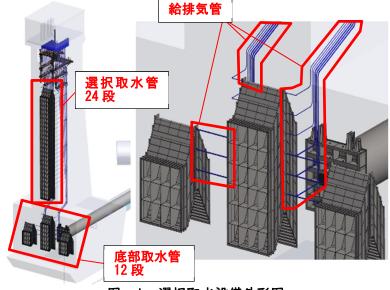


図-1 選択取水設備外形図

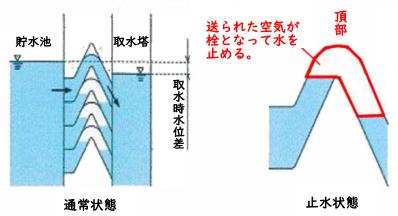


図-2 取水管外形図

ダムの裏側

○監査廊(かんさろう)

監査廊は、ダム完成後に堤体の状態を点検・計測するための通路で、この中への浸透水の計測を行います。

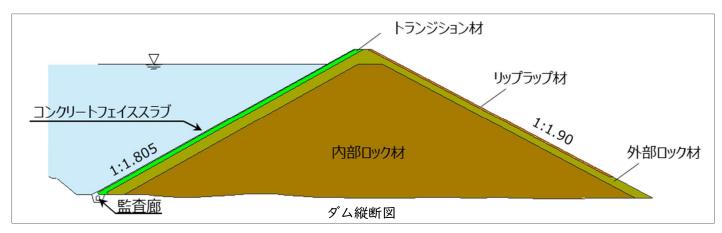
浸透水には、2種類(①基礎岩盤からしみ出す浸透水②コンクリートフェイススラブ*の継目をとおした浸透水)があります。

ダムを管理するにあたり、この 2 種類の浸透水の状況を日々計測し、経時的に把握することでダムの安全性を継続して確認します。

注) 浸透水自体がダムの安定性に悪影響を 及ぼすことはありません。



監査廊の内部



※ コンクリートフェイススラブ:堤体上流側で遮水するコンクリートの壁

ハナモモをご寄贈いただきました!



左から、鹿沼市 竹澤英明 経済部長 古河市 小木久 上下水道部長 思川開発建設所 福田達郎 所長

令和5年3月23日、茨城県古河市様からハナモモを寄贈いただきました。古賀市の花である「ハナモモ」は古河市の歴史的にも関わりの深い花であり、春に開催される桃まつりには市内外より多くの観光客が訪れるほど知名度も高く、鮮やかな桃色の花が咲きます。

今後は管理所に移植し、大切に育 てていきたいと思います。

南摩ダム企画展が開催されます!

鹿沼市主催により、思川開発事業や鹿沼市による南摩ダム下流に整備中の水源地域振興拠点施設について、企画展が開催されます。

現在のダムなどの工事状況や事業の概要などについて、お子様にも分かりやすい内容で展示予定ですので、ぜひご家族でお越しください。

■開催概要

期 間:6月17日(土)~8月27日(日)

場 所:鹿沼市立図書館(本館)

展示内容:「水」をテーマにした南摩

ダムと周辺の取り組み

なお、開催に関する詳細につきましては、鹿沼市HPや広報誌等にてご確認ください。

令和5年度5月期の思川開発建設所安全協議会について

令和5年5月17日に思川開発建設所安全協議会を開催しました。上南摩町自治会の駒場俊雄会長にもご臨席を賜り、地元地域からの工事へのお願いなどについてお話を頂きました。

安全協議会では、工事受注者の方々に工事用車 両の交通ルール及び思川開発 (南摩ダム) 工事用 道路運転マップについて説明を実施すると共に、 現地で工事用車両交通の留意箇所について確認 を行いました。工事受注者の方々には、工事に従 事される方全員を対象として、改めて周知・教育 を図って頂くようにお願いを致しました。



上南摩町自治会 駒場俊雄 会長

人事異動のお知らせ(管理職)

	転入	転出
副所長	長谷見 智久(調整課長より)	市川 滋己(味噌川ダム管理所へ)
用地課長	田中 秀樹 (豊川用水総合事業部より)	神田橋 修(朝倉ダム総合事業所へ)
調整課長	大嶋 潤(総合技術センターより)	長谷見 智久(副所長へ)
調査設計課長	坂本 信也(荒川ダム総合管理所より)	大谷 知樹 (本社へ)

編集後記

○5月14日に第43回鹿沼さつきマラソン大会が開催され、思川開発建設所からも7名が参加させていただきました!鹿沼市の景観を眺めながら、無事に全員完走することができました。運営いただいた皆様、ならびに応援いただいた皆様には心より御礼申し上げます。

お知らせ

- ▼見学会の実施や工事状況等の詳細については、お電話またはHPをご覧下さい!
- ▼「思川だより」に関するご意見・ご要望 を募集しています!お気軽に下記連絡先ま でお寄せ下さい!

編集

· 発 行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口粟野 839-2 **Tel** (0289) 85-1110 **Fax** (0289) 85-1211 https://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/

思川開発

検索

